

## 2022-15 教育研究評議会 議事概要

日時 令和5年3月15日(水) 13:30~14:30  
場所 事務局2階 大会議室  
【一部の構成員等(※を付した者)はオンラインで出席】  
出席者 伊藤(正)学長  
鶴原、緒方、尾西、今西、※田中 各理事  
酒井、池田、木下、野崎、藤田(達)、苅田、吉岡、大野、稲葉、村田、  
佐久間 各副学長  
藤田(伸)、伊藤(信)、堀、池浦、松村、小林 各学部長・研究科長  
遠山、松浦、野阪、森、神原 各評議員  
欠席者 西岡理事  
陪席者 梅川参与  
服部、小川 各監事

### ◎ 前回議事概要の確認

学長から、事前に照会した2022-12、2022-13及び2022-14教育研究評議会議事概要(案)について、資料のとおり記録に留めたい旨の報告があり、了承された。

### I. 審議事項

1. 三重大学教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)の修正について  
鶴原理事から、「資料:審-1」に基づき、令和5年4月1日より、共通教育のカリキュラム及び教育の目標が変更されることに伴い、教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)を修正することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
2. 三重大学高等教育デザイン・推進機構地域創造教育センター規程の制定等について  
鶴原理事から、「資料:審-2」に基づき、地域社会を創造する人材を育成し、地域社会の持続的発展に寄与することを目的とした「地域創造教育センター」を設置することに伴い、高等教育デザイン・推進機構地域創造教育センター規程を制定し、併せて高等教育デザイン・推進機構規程の改正を行うことについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
3. 国立大学法人三重大学職員の総合的な人事方針の策定等について  
尾西理事から、「資料:審-3」に基づき、本学の基本理念の実現を目指し、柔軟かつ機動的な組織運営を図るため、職員の総合的な人事方針を、また本学の基本理念に則り、公正かつ適切な人事制度を確立し、地域社会を発展させる原動力とするため、大学教員の人事に関する基本方針を策定することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
4. 人事労務に関する規程等の改正等について  
尾西理事から、「資料:審-4」に基づき、法令等の改正や関係各省からの指導等を受け、定年年齢の段階的引上げに伴う規程の改正や、勤務時間及び給与等に関する規則等の改正を行うことについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

5. 国立大学法人三重大学教育研究評議会における国立大学法人三重大学学長選考・監察会議委員の選出に関する申合せ（案）について  
尾西理事から、「資料：審－5」に基づき、教育研究評議会における学長選考・監察会議委員の選出に関する方針等を、申合せとして整理することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
6. 三重大学の講座等及び学科目に関する規程及び諸規程の一部改正について  
尾西理事から、「資料：審－6」に基づき、工学研究科の改組、共通教育カリキュラムの開始及び附属学校企画経営室の設置等に伴い、三重大学講座等及び学科目に関する規程等を一部改正することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
7. 障害を理由とする差別に関する紛争解決委員会の設置について  
尾西理事から、「資料：審－7」に基づき、「第4次障害者基本計画」の指標を踏まえ、本学に「障害を理由とする差別に関する紛争解決委員会」を設置することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
8. 三重大学グローバルアンバサダーに関する要項の制定について  
今西理事から、「資料：審－8」に基づき、本学における国際交流活動を充実させるため、海外在住の本学同窓生等を「三重大学グローバルアンバサダー」として委嘱できるように、「三重大学グローバルアンバサダーに関する要項」を制定することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
9. 公益財団法人石水博物館との学術連携・協力協定の締結について  
梅川参与から、「資料：審－9」に基づき、学術的・文化的・教育的活動を推進することを目的とし、本学と石水博物館との間で学術連携・協定に関する協定を新規に締結することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
10. 生物資源学部の改組について  
尾西理事から、「資料：審－10」に基づき、食農データサイエンスの素養を身につけた人材を輩出できる教育体制を確保し、紀伊・黒潮生命地域に設置された地域圏大学にふさわしい組織へ改編するため、令和6年4月開設を目指し、生物資源学部の改組を行うことについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
11. 連携大学院の廃止について  
尾西理事から、「資料：審－11」に基づき、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（以下「農研機構」という。）との連携大学院について、農研機構との協議により、令和5年3月31日限りで廃止することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
12. 「国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書（令和4年度）」の更新について  
尾西理事から、「資料：審－12-1、12-2、参考1」に基づき、10月末に公表した報告書において未実施となっていた6項目のうちの2項目について、実施済み（ガバナンス・コードに適合）と判断されるため、報告書の実施状況を更新することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

13. 三重大学研究基盤推進機構半導体・デジタル未来創造センター規程の制定等について  
尾西理事から、「資料：審-13」に基づき、半導体分野及びその関連分野に関する高度な知見を有する人材の育成と研究を推進する「半導体・デジタル未来創造センター」の設置に伴い、「三重大学研究基盤推進機構半導体・デジタル未来創造センター規程」を制定するとともに、「三重大学研究基盤推進機構規程」の改正を行うことについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

14. その他  
なし

## II. 役員会報告

1. 令和4年度第25・26・27・28回役員会について  
学長から、令和4年度第25・26・27・28回役員会について、「資料：役-1、参考1、参考2、参考3、参考4」に基づき、報告があった。

## III. その他報告事項

1. 令和5年度計画について  
尾西理事から、「資料：報-1」に基づき、中期計画並びに中期目標の着実な達成のためのマイルストーンとして、また大学の活動計画を社会へ説明し、活動実績に対するステークホルダーの意見を反映するために、各担当理事・副学長等により作成された、中期計画ごとの令和5年度計画について報告があった。
2. 重点リサーチセンターの認定について  
緒方理事から、「資料：報-2」に基づき、学長・理事の下で申請書類、各評価指標の分析データ及び代表者による公開ヒアリングの内容を総合的に評価した結果、重点リサーチセンターとして9件を認定した旨の報告があった。
3. 競争的研究費からの研究代表者等の人件費支出により確保された財源の活用方針等について  
緒方理事から、「資料：報-3」に基づき、本学の研究力強化に向けた制度改善策として、「競争的研究費の直接経費から研究代表者（PI）の人件費の支出について」（競争的研究費に関する関係府省連絡会申し合わせ・令和2年10月9日）を踏まえ、「競争的研究費からの研究代表者等の人件費支出により確保された財源の活用方針」及び「競争的研究費を獲得した研究者の当該研究活動に係るエフォート確保の方針」を定めたことについて報告があった。
4. 学部・研究科ビジョン2030について  
尾西理事から、「資料：報-4」に基づき、学部長・研究科長との懇談会等での議論を経て、各学部・研究科で検討を行い、「学部・研究科ビジョン2030」を策定した旨の報告があった。
5. 令和5年度役員・副学長・学長補佐等体制（案）について  
学長から、「資料：報-5」に基づき、令和5年度の役員・副学長・学長補佐等体制（案）において、学長補佐（半導体産学連携担当）を1名追加する旨の説明があった。

6. 令和4年度標的型メール訓練再試の結果について  
梅川参与から、「資料：報-6」に基づき、令和5年1月10日に実施した標的型攻撃メール訓練においてメールを開封した者を対象とし、再試を行ったこと及びその結果について報告があった。
7. 名古屋大学とのサイバーセキュリティ相互監査について  
梅川参与から、「資料：報-7」に基づき、「三重大学サイバーセキュリティ対策基本計画」に則り実施した名古屋大学とのサイバーセキュリティ相互監査について報告があった。
8. その他  
なし

以上